入試スケジュール

すべての入試日程で **オンライン受験** が可能！
インターネット環境があれば、どこからでも受験できます。

A日程	B日程	C日程	D日程
出願期間	出願期間	出願期間	出願期間
2026年 9/28(月)～10/9(金)	2026年 10/23(金)～11/10(火)	2026年 12/24(木)～1/25(月)	2027年 2/15(月)～3/1(月)
試験日	試験日	試験日	試験日
10/18(日)	11/14(土)	2/2(火)	3/11(木)

選考方法

独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」の成績結果と本学が独自に行う面接・書類審査によって合否を総合的に判断します。

日本留学試験

2025年6月・11月実施分、2026年6月・11月実施分いずれも利用可
受験指定科目：日本語（「読解」「聴解・聴読解」）

本学独自試験

書類審査＋面接「口頭試問 ※」
※ 生物基礎、化学基礎、物理基礎より得意科目を選択

学費減免制度 （N2以上取得者対象）

詳しくは募集要項をご確認ください

通常学費
（初年度納付金合計）
167万円

→

N2取得で
92万円
4年間で225万円の軽減！

2年次以降
進級時の継続審査には成績基準(GPA)の審査があります。
毎年申請・審査の上、認められた場合は、最短修業年限(4年間)まで継続して減免します。

奨学金制度・外部奨学金の実績

学内奨学金

2年次以降、前年度の学習成績優秀者に
月額30,000円を給付
（2025年度実績）

外部奨学金の実績

申請にあたって、留学生担当のスタッフが丁寧に指導をします。
・平和中島聞団外国人留生奨学金
・ロータリー米山記念奨学金
など、多くの受給実績があります。



学校法人 関西文理総合学園
長浜バイオ大学
Nagahama Institute of Bio-Science and Technology
〒526-0829 滋賀県長浜市田村町1266番地
TEL.0749-64-8116 FAX.0749-64-8140
E-mail.nyushi@nagahama-i-bio.ac.jp
バイオの総合大学
https://www.nagahama-i-bio.ac.jp

LINE　Instagram　資料請求

長浜バイオ大学
Nagahama Institute of Bio-Science and Technology

留学生 GUIDE BOOK 2027



長浜で日本の最先端技術を学ぶという進路選択

Study Biotechnology in Japan

バイオでつくる。日本でかなえる。あなたの未来。

琵琶湖や伊吹山に囲まれた、豊かな自然が広がる環境。
長浜バイオ大学では、自然を身近に感じながら、
伸びやかに学びを深められます。
日本で学び、世界で活躍する力を、長浜バイオ大学で
見つけよう！





KYOTO JR京都駅から70分

OSAKA JR大阪駅から100分



3つのポイント

- 面接重視
- N2取得者は学費減免
- オンライン受験対応



先生との距離が近い
一人ひとりを
丁寧にサポート

1年次から実験できる
実践的に学び
確かな力を育てる

AIも学べるバイオ大学
最先端の技術で
未来を切り拓く

手厚い留学生支援
安心して学べる
環境とサポート

学費減免制度
JLPT N2で
最大75万円免除

安心して学び、暮らせる環境

長浜バイオ大学の学び



バイオを専門的に学ぶ

生命科学・食品・医療・環境など、バイオ分野を専門的に学べる大学です。将来は研究職や技術職など、専門知識を活かした進路を目指せます。



実験・実習で理解を深める

1年次から実験や実習が豊富です。教室で学んだ知識を実際に試しながら学ぶことで、社会で役立つ技術と実践力を身につけます。



AIで未来を切り拓く

AIやデータ分析の技術も学びます。バイオとITを組み合わせた新しい学びで、これからの時代に求められる人材を育成します。



留学生相談室で困ったことはいつでも相談

留学生支援

困ったときはいつでも相談

在留資格、アルバイト、進路相談など、留学生専門スタッフがサポート。日本での生活の不安を一緒に解決します。

学費減免で夢を実現

JLPT N2以上を取得している方は、最大75万円の学費減免制度を利用できます。経済的な負担を軽減しながら学べます。

先輩が大学生活をサポート

日本人学生や先輩留学生が授業や大学生活をサポート。分からないことを気軽に相談できる環境があります。

長浜ってどんな街？



京都・大阪・名古屋へアクセス良好

JR長浜駅から京都まで約60分。大阪や名古屋へのアクセスも良く、旅行や就職活動にも便利です。



自然に囲まれた学習環境

日本最大の湖「琵琶湖」と伊吹山に囲まれた自然豊かな環境。四季の変化を感じながら落ち着いて学べます。



生活費を抑えて暮らせる

家賃や生活費は都市部より比較的安く、留学生でも安心して生活しやすい街です。



安心して勉強に集中できる

静かで安全な環境が整っており、勉強や研究に集中できます。地域の人々も親切で暮らしやすい街です。



留学生Voice

先輩たちが語る、長浜バイオ大学の魅力！

学びを重ねる中で進みたい未来が見えました







INTERVIEW 01

グェン ミー アイン さん

日本理工情報専門学校 卒業
フロンティアバイオサイエンス学科 卒業
博士課程博士前期課程2年次生　出身：ベトナム

Q なぜ専門学校ではなく、大学を選びましたか？

私は日本語学校を卒業した後、専門知識をより深く学びたいと思い、大学への進学を選びました。専門学校では実践的な技術を学べますが、大学では基礎から応用まで体系的に学ぶことができ、サークルや研究活動にも参加できます。

Q 長浜バイオ大学を選んだ理由は？

化学が好きで専門知識を深めたいと思い進学を決意。長浜バイオ大学では化学と生物学を融合して学べるため、幅広い知識が身につきます。この学際的な学びは研究力を高めるだけでなく、大学院進学や就職の選択肢を広げることにもつながると考え、入学を決めました。

Q 大学の環境は留学生にとって過ごしやすい？

授業・研究室・サークルを通じて日本人学生と交流できる機会が豊富で、語学力だけでなく視野も広がります。学習支援センターでは先輩・教職員が生活面から学習面まで親身に対応。留学生でも安心して、専門知識と人としての成長を同時に得られる環境です。

Q 留学生へのサポート（留学生相談室）

学習面だけでなく、生活面や就職活動についても相談できる留学生相談室があります。困ったことがあれば、先生や職員の方からサポートしてもらえるので、安心して学校生活を送ることができます。

バイオ大の魅力ポイント！

先生・先輩がいつでも親身に相談に乗ってくれる　ところ！

実験の積み重ねが未来への自信になりました







INTERVIEW 02

アイメ パトリック さん

関西大学留学生別科 卒業
アニマルバイオサイエンス学科 卒業
博士課程博士前期課程2年次生　出身：インドネシア

Q なぜ日本への留学を選びましたか？

子どもの頃から日本の文化に興味があり、特に食べ物や祭りが好きでした。また、日本は水産業や魚類学の分野で高い技術と研究実績を持っているため、専門的な知識を学びながら自分の視野を広げたいと思い、日本への留学を決めました。

Q 母国の大学ではなく、長浜バイオ大学を選んだ理由は何ですか？

母国にも生物系の大学はありますが、長浜バイオ大学は日本最大の湖である琵琶湖のすぐ近くにあり、水生生物の研究に適した環境が整っています。実際にフィールドワークや遺伝子解析などの実践的な研究を経験できたことは、とても貴重な学びになっています。

Q 長浜バイオ大学だからこそ経験できたことは何ですか？

長浜バイオ大学では、先生方と直接相談しながら、自分の興味に合わせて研究テーマを発展させることができます。私もフィールドでのサンプル採集からDNA解析、データ解析まで一連の研究プロセスを経験しました。また、最先端の分析機器や研究設備を活用しながら学べることも、この大学ならではの魅力だと思います。

バイオ大の魅力ポイント！

琵琶湖をはじめとする豊かな研究フィールドと先生との距離が近い　ところ！

卒業生の進路

就職率 **97.6%**

長浜バイオ大学では、バイオサイエンスやデータサイエンスの知識・技術を身につけ、さまざまな分野で活躍する人材を育成しています。卒業後は大学院への進学や、日本国内の食品・医薬品・化粧品・環境関連企業など、多様な進路を選択できます。
学んだ専門知識を活かし、日本や世界で活躍する未来を目指しましょう！